



初心に戻るとき

◆ 類型・科目選択の余韻の中で

1, 2年生ともに来年度の文理・類型・科目選択が行われています。各人とも熟慮し、保護者とも相談の上で提出したことと思います。今後は学級担任との面談を通じて、最終決定となります。進路実現に直結する、たいへん大きな決断の余韻が残っていることと思いますが、いまは地道に一步一步、目の前の学習に取り組みましょう。

成績上は、あと2週間で2学期が終了します。再来週からの期末考査は、2学期の成績が決まる大切なテストです。班活によっては考査前短時間練習もありますから、計画と学習内容を明確にして学習を進めましょう。

◆スタディーサポート (SS) の結果から

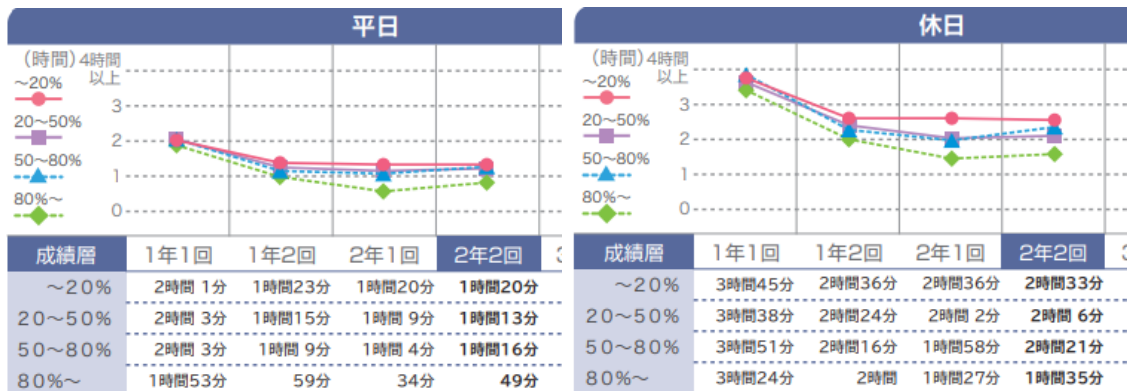
【平均学習時間 (平日/休日)】 **1年生:1時間3分/2時間3分 2年生:1時間12分/2時間18分**

1, 2年生とも家庭学習時間 (平均) は、平日休日ともほぼ同じ結果でした。1年生の平日の学習時間は、4月に行った前回 (2時間3分) に比べると1時間も減りました。ちなみに休日は前回 (3時間44分) から1時間31分減です。ところが「希望進路の項目」を見ると、「国公立大学」希望が79.2% (前回60.4%) に急上昇しています。希望を高く掲げた人が増えたのに、学習時間は減少しているという不可解?な現象が起きています。全国の国公立大学 (GTZ:Aレベル) 合格者の1年同時期の平均学習時間は、平日1時間26分・休日2時間28分ですが、みなさん吉田高生の平日の目標学習時間は2時間 (電車通学者は往復の電車内での学習を含みます) です。一人ひとりが学習時間を確保するように努めましょう。

・必要なのは『まず質より量』

また2年生の学習時間と成績の関係 (下表) は「学習時間の多い生徒は成績も良い」という当然の結果を示しています。1年次より明確になるのは、積み重ねの差です。成績向上の条件は、まずは『学習時間を増やす』こと。言うまでもなく、圧倒的な学習量に勝ることなど出来ません。学習時間を確保した上で、質 (効率) を高めるのです。

◎成績層別推移グラフ ※校内成績上位から ~20%、20~50%、50~80%、80%~に分けて集計



11月の目標

共通	土曜日・日曜日の学習室を利用して期末考査に向かう
1年生	期末考査を目標にして2学期を気持ちよく締めくくる
2年生	学校生活を見つめ直し、最上級生への自覚をもつ

◆「文武両道」は楽じゃない、でも…

SSでは、1年生の53.8%の生徒が「部活動の影響で思うように学習できていない」と回答しています。これは本校生徒に見られる毎年の傾向で、全国的な平均と比較しても非常に高い数値となっています。しかし、学習できていない理由は本当に班活動にあるのでしょうか？班活動に取り組んでいるからこそ時間の有効な使い方や生み出し方ができるはずです。（スマホに興じている時間などはありません。）苦しい時こそ、同じ班員同士で切磋琢磨しあう姿勢が求められます。

◎部活動と学習の両立 ※参考値は、国公立大学(GTZ:Aレベル)合格者

選択肢	今回	前回	前年	参考値
部活動の影響で思うように学習ができていない	53.8	16.7	60.1	37.8
部活動と学習の両立ができていない	39.4	75.0	31.5	46.8
部活動はしていない	6.4	8.3	8.4	14.8

◆「受験勉強にフライングはありません」

下表は2年生の受験勉強のスタート時期の回答結果です。2年次にスタートする（もうスタートを切っている）生徒の割合は89%を超えています。全国には新人戦が終わると、2年生で部活動を引退する学校もあり、みなさんはその彼らと勝負することになります。受験勉強のスタートを切るのに、早すぎることなど決してないのです。

◎受験勉強のスタート時期

選択肢	今回	前回	前年	参考値
2年生の2学期(9月以降)	47.6	9.4	33.6	39.2
2年生の冬休み	24.9	9.8	22.8	22.7
2年生の3学期(1月以降)	16.6	10.3	19.4	10.1
3年生になってから	7.4	4.3	12.9	5.4

今月の3年生 「特編Aがスタートします」

1月13,14日の大学入学共通テスト試験に出願した本校3年生は220名でした。期末考査以降からは、受験直前期の学力養成を目指して特別編成授業に突入します。3年生の日課は基本的に85分×4コマ（午前2コマ、午後2コマ）となり、1・2年生のみなさんには、授業間の休み時間に静かに行動してもらうなどの協力をお願いします。学校全体で3年生を応援しましょう！ガンバレ3年生！

11月	
1水	◎
2木	A
3金	○ 文化の日 ○ 進研記述模試[1・2] ※
4土	○ ※
5日	○ ※
6月	
7火	
8水	
9木	P
10金	
11土	○ 小論文模試[3] ※
12日	○ ※
13月	
14火	
15水	◎
16木	3年 期末考査
17金	
18土	○ ※
19日	○ ※
20月	▲ 1・2年 期末考査
21火	▲
22水	▲
23木	○ 勤労感謝の日 ※
24金	吉田小学校教育体験 信大頭訪理 クロストーク講座
25土	○ 全統プレ共テ[3] ※
26日	○ 全統プレ共テ[3] ※
27月	
28火	
29水	◎
30木	

※印は自習室開放日

キャリア探究の秋を深めよう

季節は一気に秋本番を迎えています。重要な来年度文理・科目選択の時です。12月2日(土)に開催される大学模擬授業とキャリアガイダンスは進路研究を深めるための大切な企画です。欠席しないよう体調管理に留意しましょう。

◆ 外部講師の先生方、各大学の皆さまのご協力に心より感謝を申し上げます

1学年はキャリアガイダンスに本校の先輩方を中心に各界で活躍する9名の講師をお招きします。また、2学年は信州大学と金沢大学の先生方をお招きして、大学の模擬講義と学部・学科の説明をいただきます。本校生徒のために、たいへんお忙しいなかをご協力いただく皆さまに心より感謝申し上げます。

生徒諸君はお世話になる皆さまに深く感謝しつつ、キャリア探究を進めて下さい。「主体的・対話的に深く学ぶ」姿勢は、積極的に質問する行動として表れるはずです！

2学年大学模擬授業(大学学部・講義タイトル)

1	信州大学 人文学部「映画を早送りで見ると時代の映画研究」
2	信州大学 教育学部「これからの時代の学びとは:教授学習の視点から」
3	信州大学 経法学部(応用経済)「チームを機能させるマネジメント」
4	信州大学 経法学部(総合法律)「高校生が出会う法律問題」
5	信州大学 医学部(保健)「検査技術専攻ののける講義と医学研究」
6	信州大学 医学部(保健)「ヒトの動きと効率」
7	信州大学 工学部「自然語機械学習とソフトウェア工学への応用」
8	信州大学 農学部「トウガラシの科学」
9	信州大学 繊維学部「未来の繊維とファッション工学」
10	金沢大学 理工研究域「宇宙・素粒子の物理学」

1学年キャリアガイダンス(分野・講師所属)

1	医療看護 長野市民病院
2	学校教育 長野市立中学校
3	行政 長野市役所保健福祉部障害福祉課
4	金融 八十二銀行
5	マスコミ 信濃毎日新聞
6	法律 法律事務所
7	サービス JTB長野支店教育営業課
8	研究開発 新光電気工業株式会社、
9	総合 プルデンシャル生命保険株式会社

◆ 過去の大学模擬授業、キャリアガイダンスから

- 研究開発は、「理詰め」や「原理や原則に基づく考え」が必要というイメージがあったが、それだけでなく「未来を見る力」「社会から求められているものが何かを考える力」「英語力」「様々な知識」をも求められていることが分かりました。すなわち、ある分野の仕事をするのにも、その分野の知識だけでなく幅広い分野の見聞を深めることが必要ということがわかりました。
- 一部の真実だけを見て、物事の善悪を決めてしまうのは良くないし、SNSが発展していることから、自分の発信や行動に責任をもたなければならないなと思いました。「勉強は場所や手段は関係ないので、どんな状況でも勉強できる」というのはすごい考え方だなと思いました。一つの考え方でなくて、いろんな観点から見て、自分なりの考え方を持つことが大切で、そしてその考え方や判断に自分で責任を持つことが大事だということが分かりました。

- ・ 大自然に囲まれた信州で生物学を学ぶことができることに感心し、生物学コースに魅力を感じることができ、興味を持ちました。「不思議」の対義語についてのお話にとっても興味を持ち、印象に残りました。



TanQ -7-

どんな靴を履いても 歩けば僕の足跡

親知らずという口の中一番奥に生えてきて、割と余計なことばかりする歯を抜いた。これ、普通の歯医者に行ってライト感覚で抜けるものじゃないので、紹介状書いてもらってでっかい病院にかかることになった。ぼくの担当のとなった先生は「歯が横向きに生えてますからね、まず歯の頭をカットしてですね、歯茎を切開して歯の根っこを脱臼させて抜く形になります」とまあ恐ろしいことを、「お面でもかぶってんの？」ってくらい一切表情を変えずに告げる。「『脱臼』って何です？」「簡単に言うと折ることです」「……」。こちらマイナス方向への想像力については世界レベルの実力者である。話を聞くなり下がる さあもうそれからは必死。何に必死かっていうと周りに言いふらすのに必死。元々、チキンハートどころか小鳥の半分くらいのハートな臆病者なわけで、ちょっとでも決心が鈍れば、「俺は親知らずの治療のために病院に行った！」って自分をだまし始める可能性がある（何も解決してないのに関わらず）。ってことで「親知らずを抜くんですよ」って周りに散々言いふらしましてね、言った手前逃げ出すことが出来ないという状況まで自分を追い込んで——って言われるかもだが、ま、とりあえず無事にいろいろは終わって今ここにいる（「歯を抜いた状況をもっと詳しく！」って人がいるかもしれないけどまあその辺は個人的にお聞きください）。

どうにも子供の頃から臆病で、決断力とか勇氣に欠けている。大人になれば眉一つ動かさずに難しい局面の決断をし（「報酬はスイス銀行に。口座は56513だ」って言い）、「怖い」だの「イヤだ」だの思わなくなるものだと思っていたのだがどうにも違うらしい。「性格を変えよう！」と思ったこともあったが、そいつはなかなか難しいらしく、代わりにこのやっかいな性格に合わせて物事を進めるようになった。「イヤだけど…やんなくちゃならない。さてどうしよう」という思考である。ちなみにぼくは非常にミスが多いことでもお馴染みだが、こちら「ミスを減らす」という方向への成長があまりうまくいかなかったので「ミスはある前提」としてその時にどうフォローするかという方向に成長した。良い言い方をすると「臨機応変」という。

思春期まっただ中の君たちが、今の自分の性格を全力で肯定するのはなかなか難しいかもしれないが、君たちの性格は君たちの持ち味の一つでもあると思う。乗り越える方向に努力するののも一つだが、受け入れて付き合い方を考えるという方法もひとつだ。

ただまああれかな、面倒なことを放っておく癖のある人はそれ、悪癖だから直した方が良いかな。結果やっかいなことになるだけなので（例えば20年ほど親知らず放置した結果奥歯が虫歯になって治療箇所がさらに倍！みたいなことになるので）。「なんだ～今の自分でいいんだ～」ってホッとしかけたみなさんに水を差すようで申し訳ないが。